



*Better Health, Brighter Future*

# 2017年度第1四半期 業績概要 DATA BOOK

武田薬品工業株式会社(証券コード：4502)

お問い合わせ先 グローバルファイナンスIR

TEL：03-3278-2306

<http://www.takeda.co.jp/>

決算データ

<http://www.takeda.co.jp/investor-information/results/>

---

## もくじ

---

I. 業績の状況	
1. セグメント情報	1
2. 地域別売上収益の状況	
◆ 連結医療用医薬品売上収益	3
◆ 医療用医薬品 グローバル主要品目売上高	5
3. 為替レート	8
II. パイプラインの現状	
1. 開発の状況	9-11
■ がん領域	
■ 消化器系疾患領域	
■ 中枢神経系疾患領域	
■ ワクチン	
■ その他	
■ 最近のステージアップ品目	
■ 開発中止品目	
2. 他社へ導出した品目	12
3. 共同研究開発活動	12
Appendix	
◆ 医療用医薬品 米国主要品目売上高 (現地通貨ベース)	14
◆ 医療用医薬品 国内主要品目売上高	16
◆ 一般用医薬品 主要品目売上高	18

---

# I. 業績の状況

## 1. セグメント情報

	14年度	15年度	16年度					(億円)
				16年度 Q1	17年度 Q1	対前年同期		17年度 見込
売上収益	17,778	18,074	17,321	4,340	4,482	142	3.3%	16,800
医療用医薬品事業	16,145	16,487	15,689	3,940	4,272	332	8.4%	
コンシューマーヘルスケア事業	736	801	826	204	209	5	2.3%	
その他事業	897	786	806	196	1	△194	△99.3%	
営業利益	△1,293	1,308	1,559	1,529	1,950	420	27.5%	1,800
医療用医薬品事業	△1,789	1,028	1,284	1,422	668	△754	△53.0%	
<率>	<△11.1%>	<6.2%>	<8.2%>	<36.1%>	<15.6%>	<△20.4pt>		
コンシューマーヘルスケア事業	172	189	205	74	66	△8	△10.4%	
<率>	<23.4%>	<23.6%>	<24.9%>	<36.2%>	<31.7%>	<△4.5pt>		
その他事業	324	91	69	33	1,215	1,182	-	
<率>	<36.2%>	<11.5%>	<8.6%>	<17.1%>	-	-		

◆セグメント情報（四半期）

(億円)

	16年度				17年度							
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	YOY	Q2	YOY	Q3	YOY	Q4	YOY
売上収益	4,340	4,168	4,650	4,162	4,482	3.3%						
医療用医薬品事業	3,940	3,756	4,210	3,781	4,272	8.4%						
コンシューマーヘルスケア事業	204	220	231	171	209	2.3%						
その他事業	196	192	209	209	1	△99.3%						
営業利益	1,529	91	554	△616	1,950	27.5%						
医療用医薬品事業	1,422	41	463	△642	668	△53.0%						
<率>	<36.1%>	<1.1%>	<11.0%>	<△17.0%>	<15.6%>							
コンシューマーヘルスケア事業	74	47	69	16	66	△10.4%						
<率>	<36.2%>	<21.4%>	<29.8%>	<9.1%>	<31.7%>							
その他事業	33	4	21	11	1,215	-						
<率>	<17.1%>	<2.0%>	<10.2%>	<5.2%>	-							

## 2. 地域別売上収益の状況

### ◆連結売上収益（医療用医薬品+コンシューマーヘルスケア+その他）

（億円）

	14年度	15年度	16年度	16年度 Q1	17年度 Q1	対前年同期	
売上収益合計	17,778	18,074	17,321	4,340	4,482	142	3.3%
日本	7,128	6,881	6,553	1,638	1,603	△35	△2.1%
<売上収益比率>	<40.1%>	<38.1%>	<37.8%>	<37.7%>	<35.8%>	<△2.0pt>	
米国	4,261	5,144	5,202	1,305	1,486	181	13.9%
<同比率>	<24.0%>	<28.5%>	<30.0%>	<30.1%>	<33.1%>	<3.1pt>	
欧州およびカナダ	3,253	3,093	2,797	765	736	△29	△3.8%
<同比率>	<18.3%>	<17.1%>	<16.1%>	<17.6%>	<16.4%>	<△1.2pt>	
新興国	3,136	2,956	2,769	633	658	25	4.0%
<同比率>	<17.6%>	<16.4%>	<16.0%>	<14.6%>	<14.7%>	<0.1pt>	
ロシア/CIS	813	618	575	128	170	42	33.1%
<同比率>	<4.6%>	<3.4%>	<3.3%>	<3.0%>	<3.8%>	<0.9pt>	
中南米	854	684	725	150	170	20	13.3%
<同比率>	<4.8%>	<3.8%>	<4.2%>	<3.4%>	<3.8%>	<0.3pt>	
アジア	1,114	1,260	1,128	275	252	△24	△8.6%
<同比率>	<6.3%>	<7.0%>	<6.5%>	<6.3%>	<5.6%>	<△0.7pt>	
その他	355	394	340	80	66	△14	△17.0%
<同比率>	<2.0%>	<2.2%>	<2.0%>	<1.8%>	<1.5%>	<△0.4pt>	
うち知的財産権収益・役務収益	875	565	601	124	303	179	144.1%

（注1）売上収益は、顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類している。

（注2）「その他」には、中東・大洋州・アフリカが含まれている。

### ◆連結医療用医薬品売上収益

（億円）

	14年度	15年度	16年度	16年度 Q1	17年度 Q1	対前年同期		実質的な 成長率
医療用医薬品売上収益 合計	16,145	16,487	15,689	3,940	4,272	332	8.4%	6.9%
日本	5,613	5,417	5,047	1,267	1,393	126	10.0%	1.6%
米国	4,195	5,110	5,167	1,297	1,486	189	14.6%	13.5%
欧州およびカナダ	3,267	3,056	2,760	755	736	△20	△2.6%	4.6%
新興国	3,070	2,904	2,715	621	658	36	5.9%	6.0%
ロシア/CIS	812	618	575	128	170	42	33.1%	19.8%
ロシア	576	435	419	91	125	34	37.6%	18.8%
中南米	850	682	725	150	170	20	13.4%	12.7%
ブラジル	476	381	390	81	100	19	23.5%	12.3%
アジア	1,066	1,212	1,078	264	252	△13	△4.8%	△1.6%
中国	552	660	576	139	123	△16	△11.2%	△4.7%
その他	343	392	337	80	66	△13	△16.7%	△7.5%
うち知的財産権収益・役務収益	869	558	595	122	302	179	146.5%	△4.4%
日本	81	66	187	28	181	153	-	10.3%
海外	788	493	409	94	121	26	28.1%	△8.7%
海外医療用医薬品売上収益比率	65.2%	67.1%	67.8%	67.9%	67.4%	<△0.5pt>		

（注1）売上収益は、顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類している。

（注2）「その他」には、中東・大洋州・アフリカが含まれている。

◆連結売上収益（四半期：医療用医薬品+コンシューマーヘルスケア+その他事業）

（億円）

	16年度				17年度							
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	YOY	Q2	YOY	Q3	YOY	Q4	YOY
売上収益合計	4,340	4,168	4,650	4,162	4,482	3.3%						
日本	1,638	1,633	1,873	1,410	1,603	△2.1%						
<売上収益比率>	<37.7%>	<39.2%>	<40.3%>	<33.9%>	<35.8%>							
米国	1,305	1,214	1,304	1,378	1,486	13.9%						
<同比率>	<30.1%>	<29.1%>	<28.1%>	<33.1%>	<33.1%>							
欧州およびカナダ	765	663	699	671	736	△3.8%						
<同比率>	<17.6%>	<15.9%>	<15.0%>	<16.1%>	<16.4%>							
新興国	633	657	775	704	658	4.0%						
<同比率>	<14.6%>	<15.8%>	<16.7%>	<16.9%>	<14.7%>							
ロシア/CIS	128	127	161	160	170	33.1%						
<同比率>	<3.0%>	<3.0%>	<3.5%>	<3.8%>	<3.8%>							
中南米	150	167	234	175	170	13.3%						
<同比率>	<3.4%>	<4.0%>	<5.0%>	<4.2%>	<3.8%>							
アジア	275	280	307	267	252	△8.6%						
<同比率>	<6.3%>	<6.7%>	<6.6%>	<6.4%>	<5.6%>							
その他	80	84	74	103	66	△17.0%						
<同比率>	<1.8%>	<2.0%>	<1.6%>	<2.5%>	<1.5%>							
うち知的財産権収益・役務収益	124	167	198	112	303	144.1%						

（注1）売上収益は、顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類している。（注2）「その他」には、中東・大洋州・アフリカが含まれている。

◆連結医療用医薬品売上収益（四半期）

（億円）

	16年度				17年度							
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	YOY	Q2	YOY	Q3	YOY	Q4	YOY
医療用医薬品売上収益 合計	3,940	3,756	4,210	3,781	4,272	8.4%						
日本	1,267	1,251	1,465	1,064	1,393	10.0%						
米国	1,297	1,206	1,297	1,367	1,486	14.6%						
欧州およびカナダ	755	655	689	661	736	△2.6%						
新興国	621	645	759	689	658	5.9%						
ロシア/CIS	128	127	161	160	170	33.1%						
ロシア	91	95	120	113	125	37.6%						
中南米	150	167	234	175	170	13.4%						
ブラジル	81	99	104	106	100	23.5%						
アジア	264	268	291	255	252	△4.8%						
中国	139	147	161	129	123	△11.2%						
その他	80	84	73	100	66	△16.7%						
うち知的財産権収益・役務収益	122	166	196	111	302	146.5%						
日本	28	95	42	22	181	-						
海外	94	71	154	89	121	28.1%						
海外医療用医薬品売上収益比率	67.9%	66.7%	65.2%	71.9%	67.4%							

（注1）売上収益は、顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類している。（注2）「その他」には、中東・大洋州・アフリカが含まれている。

◆医療用医薬品 グローバル主要品目売上高 (注1)

(億円)

		14年度	15年度	16年度	17年度 見込(注3)	16年度	17年度	対前年同期		実質的な 成長率
						Q1	Q1			
エンティピオ	米国	201	631	996		225	310	85	37.9%	38.2%
	欧州およびカナダ	77	219	395		88	135	47	53.1%	60.8%
	新興国	0	13	40		8	14	7	90.1%	85.5%
	合計	278	862	1,432	▲▲▲	320	459	139	43.3%	45.4%
ニンラーロ	日本	-	-	-		-	2	2	-	-
	米国	-	40	291		60	90	31	51.0%	51.3%
	欧州およびカナダ	-	-	2		-	6	6	-	-
	新興国	-	0	1		0	1	1	-	-
合計	-	41	294	▲▲▲	60	100	40	67.1%	67.6%	
ベルケイド	米国	1,108	1,316	1,129		289	307	19	6.4%	6.7%
	米国以外	419	304	247		67	55	△12	△17.7%	△17.5%
	合計	1,527	1,620	1,376	▲▲▲	355	362	7	1.9%	2.2%
アドセトリス	日本	28	31	33		9	10	2	19.1%	19.1%
	欧州	163	174	175		50	47	△3	△6.7%	△1.8%
	新興国	36	72	93		19	36	17	91.3%	85.2%
	合計	229	276	301	➡	78	93	15	19.0%	22.0%
タケキャブ	日本	32	84	341		64	125	61	95.7%	95.7%
合計	32	84	341	▲▲▲	64	125	61	95.7%	95.7%	
トリンテリックス	米国	136	245	319		64	112	48	74.1%	74.8%
合計	136	245	319	▲▲▲	64	112	48	74.1%	74.8%	
リュープロレリン	日本	576	538	486		131	124	△7	△5.3%	△5.3%
	米国	159	173	183		57	52	△4	△7.6%	△14.3%
	欧州およびカナダ	364	353	311		83	81	△2	△2.7%	△5.0%
	新興国	142	180	163		38	30	△7	△19.0%	12.0%
合計	1,240	1,244	1,142	➡	308	287	△21	△6.7%	△5.4%	
デクスラント	米国	535	640	497		130	128	△2	△1.8%	△1.5%
	欧州およびカナダ	49	54	57		15	14	△1	△3.7%	0.5%
	新興国	39	57	73		16	21	5	27.9%	29.4%
	合計	623	751	626	➡	162	163	2	1.0%	1.8%
アジルバ	日本	454	590	669		177	187	10	5.6%	5.6%
合計	454	590	669	➡	177	187	10	5.6%	5.6%	
ネシーナ	日本	384	369	329		93	80	△13	△13.8%	△13.8%
	米国	41	53	52		15	12	△3	△16.8%	△16.4%
	欧州およびカナダ	6	35	61		15	20	5	32.9%	40.8%
	新興国	13	33	49		10	14	4	42.1%	39.6%
合計	443	489	491	➡	133	127	△6	△4.7%	△4.2%	
ユーロリック	米国	326	418	414		95	112	17	17.3%	17.7%
	欧州およびカナダ	6	7	7		2	2	0	4.6%	10.0%
	新興国	-	-	1		0	1	0	-	-
	合計	332	425	422	➡	97	114	17	17.5%	17.9%
コルクリス	米国	588	465	389		105	96	△9	△8.3%	△8.1%
合計	588	465	389	▲	105	96	△9	△8.3%	△8.1%	
アミティーザ	米国	319	372	337		89	86	△3	△3.0%	△2.7%
	欧州およびカナダ	0	1	1		0	0	0	0.3%	8.5%
	合計	320	373	338	➡	89	86	△3	△3.0%	△2.7%
パントプラゾール	米国	110	136	101		34	19	△15	△45.5%	△45.3%
	欧州およびカナダ	493	434	305		86	79	△8	△9.0%	△6.0%
	新興国	434	437	337		80	70	△10	△12.2%	△10.8%
	合計	1,037	1,008	742	➡	201	167	△33	△16.5%	△14.7%
ランソプラゾール	日本 (注2)	525	413	81		21	16	△6	△26.1%	△20.7%
	米国	287	275	200		66	38	△28	△42.9%	△42.8%
	欧州およびカナダ	117	105	71		23	19	△3	△13.9%	△11.3%
	新興国	101	102	92		24	25	1	2.3%	1.6%
	合計	1,029	895	444	▲▲▲	134	97	△36	△27.2%	△26.6%
カンデサルタン	日本 (注2)	946	585	148		48	18	△30	△62.3%	-
	米国	21	13	6		2	2	△0	△3.1%	△3.0%
	欧州およびカナダ	177	125	93		30	26	△4	△14.0%	△11.8%
	新興国	114	124	95		32	26	△5	△16.9%	△16.3%
合計	1,257	848	342	▲▲▲	113	73	△40	△35.4%	△10.6%	

(注1) 知的財産権収益および役務収益を含めて表示。

(注2) 2016年4月に単剤を、2017年5月に配合剤を、テバ社との日本における合併会社に移管している。

現在は、これら製品の合併会社に対する供給売上を計上している。

(注3) 17年度見込：16年度実績からの増減率（財務ベース）を矢印で表示。

➡ ±<10% ▲ +10%~20% ▲▲ +20%~30% ▲▲▲ +>30% ▼ -10%~20% ▼▼ -20%~30% ▼▼▼ ->30%

## ◆医療用医薬品 グローバル主要品目売上高 (注1) (四半期)

(億円)

		16年度			
		Q1	Q2	Q3	Q4
エンテビオ	米国	225	232	257	283
	欧州およびカナダ	88	93	107	107
	新興国	8	9	10	15
	合計	320	333	374	404
ニンラーロ	日本	-	-	-	-
	米国	60	68	80	83
	欧州およびカナダ	-	-	0	2
	新興国	0	0	0	0
合計	60	68	80	86	
ベルケイド	米国	289	267	274	299
	米国以外	67	71	68	40
	合計	355	338	342	340
アドセトリス	日本	9	7	9	8
	欧州	50	38	42	44
	新興国	19	21	23	30
	合計	78	66	74	83
タケキャブ	日本	64	75	108	95
	合計	64	75	108	95
トリンデリックス	米国	64	78	85	91
	合計	64	78	85	91
リュープロレリン	日本	131	117	136	102
	米国	57	38	49	39
	欧州およびカナダ	83	78	70	80
	新興国	38	42	44	39
	合計	308	275	299	261
デクスラント	米国	130	124	123	120
	欧州およびカナダ	15	13	15	14
	新興国	16	16	18	23
	合計	162	153	156	156
アジルバ	日本	177	156	185	150
	合計	177	156	185	150
ネシーナ	日本	93	77	92	66
	米国	15	12	11	14
	欧州およびカナダ	15	14	15	17
	新興国	10	13	11	15
	合計	133	116	130	112
ユーロリック	米国	95	96	113	110
	欧州およびカナダ	2	2	2	2
	新興国	0	0	0	0
	合計	97	98	116	112
コルクリス	米国	105	97	93	94
	合計	105	97	93	94
アミティーザ	米国	89	80	93	76
	欧州およびカナダ	0	0	0	0
	合計	89	80	93	76
パントプラゾール	米国	34	20	23	24
	欧州およびカナダ	86	72	78	68
	新興国	80	91	82	83
	合計	201	183	184	175
ランソプラゾール	日本 (注2)	21	20	21	18
	米国	66	42	48	44
	欧州およびカナダ	23	15	17	16
	新興国	24	22	24	22
	合計	134	100	110	101
カンデサルタン	日本 (注2)	48	37	36	26
	米国	2	1	2	1
	欧州およびカナダ	30	18	26	19
	新興国	32	19	24	20
	合計	113	75	88	66

(注1) 知的財産権収益および役務収益を含めて表示。

(注2) 2016年4月に単剤を、2017年5月に配合剤を、テバ社との日本における合併会社に移管している。

現在は、これら製品の合併会社に対する供給売上を計上している。



(億円)

		17年度							
		Q1	YOY	Q2	YOY	Q3	YOY	Q4	YOY
エンテビオ	米国	310	37.9%						
	欧州およびカナダ	135	53.1%						
	新興国	14	90.1%						
	合計	459	43.3%						
ニンラーロ	日本	2	-						
	米国	90	51.0%						
	欧州およびカナダ	6	-						
	新興国	1	-						
合計	100	67.1%							
ベルケイド	米国	307	6.4%						
	米国以外	55	△17.7%						
	合計	362	1.9%						
アドセトリス	日本	10	19.1%						
	欧州	47	△6.7%						
	新興国	36	91.3%						
	合計	93	19.0%						
タケキャブ	日本	125	95.7%						
	合計	125	95.7%						
トリンデリックス	米国	112	74.1%						
	合計	112	74.1%						
リユープロレリン	日本	124	△5.3%						
	米国	52	△7.6%						
	欧州およびカナダ	81	△2.7%						
	新興国	30	△19.0%						
合計	287	△6.7%							
デクスラント	米国	128	△1.8%						
	欧州およびカナダ	14	△3.7%						
	新興国	21	27.9%						
	合計	163	1.0%						
アジルバ	日本	187	5.6%						
	合計	187	5.6%						
ネシーナ	日本	80	△13.8%						
	米国	12	△16.8%						
	欧州およびカナダ	20	32.9%						
	新興国	14	42.1%						
合計	127	△4.7%							
ユーロリック	米国	112	17.3%						
	欧州およびカナダ	2	4.6%						
	新興国	1	-						
	合計	114	17.5%						
コルクリス	米国	96	△8.3%						
	合計	96	△8.3%						
アミティーザ	米国	86	△3.0%						
	欧州およびカナダ	0	0.3%						
	合計	86	△3.0%						
パントブラゾール	米国	19	△45.5%						
	欧州およびカナダ	79	△9.0%						
	新興国	70	△12.2%						
	合計	167	△16.5%						
ランソブラゾール	日本 (注2)	16	△26.1%						
	米国	38	△42.9%						
	欧州およびカナダ	19	△13.9%						
	新興国	25	2.3%						
	合計	97	△27.2%						
カンデサルタン	日本 (注2)	18	△62.3%						
	米国	2	△3.1%						
	欧州およびカナダ	26	△14.0%						
	新興国	26	△16.9%						
	合計	73	△35.4%						

(注1) 知的財産権収益および役務収益を含めて表示。

(注2) 2016年4月に単剤を、2017年5月に配合剤を、テバ社との日本における合併会社に移管している。

現在は、これら製品の合併会社に対する供給売上を計上している。

### 3. 為替

平均レート	(円)				
	ドル	ユーロ	ルーブル	人民元	リアル
14年度	109	139	2.6	17.6	45.3
15年度	121	132	1.9	19.0	34.1
16年度	109	120	1.7	16.2	32.9
16年度Q1	112	126	1.7	17.1	31.3
17年度Q1	111	121	2.0	16.1	34.8
17年度公表予想	110	120	1.9	16.6	36.4

#### 1%為替円安影響

	ドル	ユーロ	ルーブル	人民元	リアル
売上収益	+42.2	+13.6	+3.7	+4.5	+3.4
Core Earnings	+6.4	+2.6	+2.0	+0.8	+0.5
営業利益	△1.1	△0.9	+1.5	+0.6	+0.4
当期利益	△0.7	△0.7	+1.0	+0.4	+0.2

## II. パイプラインの状況

### 1. 開発の状況

- この表では当社が明確に効能取得をターゲットとしている主な効能を掲載しています。これらの効能以外においても、将来の効能・剤型追加の可能性を検討するために臨床試験を行っています。
- この表では日・米・欧に限って開示していますが、新興国を含め、他の地域においても開発を行っています。地域の開示は申請用データ取得試験、または特定した地域での導入品目に限っています。
- ステージアップの基準はFSI（第一被験者の登録日）としています。

#### ■ がん領域

開発コード ＜一般名＞ 製品名	薬効（投与経路）	適応症／剤型追加	開発段階
<b>&lt;brigatinib&gt;</b> ALUNBRIG™ (米国)	ALK 阻害薬（経口剤）	クリゾチニブ投与中に進行した、あるいはクリゾチニブ不認容のALK 陽性転移性非小細胞肺癌	欧州 申請（17/2）
		ALK 陽性非小細胞肺癌（フロントライン適応）	米国 P-III 欧州 P-III
		ROS 1 陽性非小細胞肺癌	— P-I
<b>SGN-35</b> <b>&lt;brentuximab vedotin&gt;</b> アドセトリス® (欧州、日本)	CD30 モノクローナル抗体薬物複合体（注射剤）	再発性皮膚 T 細胞性リンパ腫	欧州 申請（17/4）
		ホジキンリンパ腫（フロントライン適応）	欧州 P-III 日本 P-III
		成熟型 T 細胞性リンパ腫（フロントライン適応）	欧州 P-III 日本 P-III
<b>MLN9708</b> <b>&lt;ixazomib&gt;</b> ニラロー® (米国、欧州、日本)	プロテアソーム阻害薬（経口剤）	初発の多発性骨髄腫	米国 P-III 欧州 P-III 日本 P-III
		自家造血幹細胞移植後の初発の多発性骨髄腫の維持療法	米国 P-III 欧州 P-III 日本 P-III
		自家造血幹細胞移植未実施の初発の多発性骨髄腫の維持療法	米国 P-III 欧州 P-III 日本 P-III
		再発・難治性の原発性 AL アミロイドーシス	米国 P-III 欧州 P-III
		イマチニブ耐性慢性骨髄性白血病	米国 P-III
		慢性骨髄性白血病の患者を対象とする用量設定試験	米国 P-II b
<b>&lt;ponatinib&gt;</b> ICLUSIG® (米国)	BCR-ABL 阻害薬（経口剤）	フィラデルフィア染色体陽性の急性リンパ性白血病	— P-II b
		前立腺がん	日本 P-III
		乳がん	米国 P-II b 欧州 P-II b
<b>TAK-228</b> <b>&lt;sapanisertib&gt;</b>	mTORC1/2 阻害薬（経口剤）	腎がん	米国 P-II b
		子宮内膜がん	米国 P-II b
		高リスク骨髄異形成症候群	— P-II a
<b>TAK-924</b> <b>&lt;pevonedistat&gt;</b>	NEDD8 活性化酵素阻害薬（注射剤）		
<b>TAK-202</b> <b>&lt;plozalizumab&gt;</b>	CCR2 アンタゴニスト（注射剤）	固形がん	— P-I
<b>TAK-243</b> ＜ - ＞	エピキチン活性化酵素阻害薬（注射剤）	固形がん	— P-I
<b>TAK-580</b> ＜ - ＞	pan-Raf キナーゼ阻害薬（経口剤）	固形がん	— P-I
<b>TAK-659</b> ＜ - ＞	SYK/FLT3 キナーゼ阻害薬（経口剤）	固形がん、血液がん	— P-I
<b>TAK-788</b> ＜ - ＞	EGFR/HER2 阻害薬（経口剤）	非小細胞肺癌	— P-I
<b>TAK-931</b> ＜ - ＞	CDC 7 阻害薬（経口剤）	固形がん	— P-I
<b>XMT-1522<sup>*1</sup></b> ＜ - ＞	HER2 dolaflexin 抗体薬物複合体（注射剤）	HER2 陽性の固形がん	— P-I
<b>&lt;cabozantinib&gt;</b>	マルチターゲットキナーゼ阻害薬（経口剤）	固形がん	日本 P-I

\*1 当社と Mersana 社は XMT-1522 を共同開発するが、臨床第 1 相試験については Mersana 社が実施する。

## ■ 消化器系疾患領域

開発コード ＜一般名＞ 製品名	薬効（投与経路）	適応症／剤型追加	開発段階	
<b>Cx601</b> ＜ - ＞	同種異系脂肪由来幹細胞懸濁剤 （注射剤）	クローン病に伴う肛門複雑瘻孔	欧州	申請（16/3）
<b>MLN0002</b> ＜vedolizumab＞ ENTYVIO®（米国、欧州）	ヒト化抗α4β7 インテグリン モノクローナル抗体（注射剤）	潰瘍性大腸炎	日本	P - III
		クローン病	日本	P - III
		皮下投与製剤（潰瘍性大腸炎、クローン病）	米国 欧州 日本	P - III P - III P - III
		ステロイド難治性の移植片対宿主病	—	P - II a
		同種造血幹細胞移植を受けている患者における 移植片対宿主病の予防	—	P - I
<b>SPI-0211</b> ＜lubiprostone＞ AMITIZA®（米国）	クロライドチャネル開口薬（経口剤）	新規剤型（慢性特発性便秘症、オピオイド誘発性便秘症）	米国	P - III
		小児機能的便秘症	米国	P - III
<b>TAK-438</b> ＜vonoprazan＞ タケキャブ®（日本）	カリウムイオン競合型アシッド プロモーター（経口剤）	非びらん性胃食道逆流症	日本	P - III
		プロトンポンプ阻害薬による治療で効果が不十分な 患者における逆流性食道炎	—	P - II b
<b>TAK-906</b> ＜ - ＞	ドパミン D2/D3 受容体アンタゴニスト （経口剤）	胃不全麻痺	—	P - I
<b>TAK-954</b> ＜ - ＞	5-HT4 受容体アゴニスト（注射剤）	経腸栄養不耐性	—	P - I

## ■ 中枢神経系疾患領域

開発コード ＜一般名＞ 製品名	薬効（投与経路）	適応症／剤型追加	開発段階	
<b>TVP-1012</b> *2 ＜rasagiline＞	モノアミン酸化酵素 B（MAO-B） 阻害薬（経口剤）	パーキンソン病	日本	申請（17/6）
<b>Lu AA21004</b> ＜vortioxetine＞ TRINTELLIX®（米国）	多重作用メカニズム型抗うつ薬 （経口剤）	成人の大うつ病患者における認知機能への効果に関する 臨床成績を添付文書に追記	米国	FDA Complete Response Letter 受領（17/6）
		大うつ病	日本	P - III
		成人における注意欠陥多動性障害	米国	P - II a
<b>AD-4833/TOMM40</b>	ミトコンドリア成長調節薬（経口剤）／ バイオマーカー	アルツハイマー病に起因する軽度認知機能障害の発症遅延	米国 欧州	P - III P - III
<b>TAK-041</b> ＜ - ＞	GPR139 アゴニスト（経口剤）	統合失調症に伴う認知機能障害および陰性症状	—	P - I
<b>TAK-058</b> ＜ - ＞	5-HT3 受容体アンタゴニスト （経口剤）	統合失調症に伴う認知機能障害	—	P - I
<b>TAK-071</b> ＜ - ＞	M1 受容体ポジティブアロステリック 調節薬（M1PAM）（経口剤）	アルツハイマー型認知症	—	P - I
<b>TAK-653</b> ＜ - ＞	AMPA 受容体ポテンシエーター （経口剤）	治療抵抗性うつ病	—	P - I
<b>TAK-831</b> ＜ - ＞	D - アミノ酸化酵素阻害薬 （経口剤）	小脳性運動失調、統合失調症に伴う認知機能障害 および陰性症状	—	P - I
<b>TAK-935</b> *3 ＜ - ＞	CH24H 阻害薬（経口剤）	希少小児てんかん	—	P - I

\*2 Teva 社のテリトリーにおける製品名：AZILECT®

\*3 Ovid Therapeutics 社との共同開発

## ■ ワクチン

開発コード 製品名	薬効（投与経路）	適応症／剤型追加	開発段階
TAK-003	4価 Dengue 熱ワクチン（注射剤）	Dengue 熱の予防	— P-III
TAK-214	ノロウイルスワクチン（注射剤）	ノロウイルスによる急性胃腸炎の予防	— P-IIb
TAK-195	セービン株不活化ポリオワクチン（注射剤）	ポリオの予防	— P-I/II
TAK-021	EV71 ワクチン（注射剤）	エンテロウイルス 71 により発症する手足口病の予防	— P-I

## ■ その他

開発コード <一般名> 製品名	薬効（投与経路）	適応症／剤型追加	開発段階
TAK-385 <relugolix>	LH-RH アンタゴニスト（経口剤）	子宮筋腫	日本 P-III
		子宮内膜症	日本 P-IIb
MT203 <namilumab>	GM-CSF モノクローナル抗体（注射剤）	関節リウマチ	欧州 P-IIb 日本 P-IIa
TAK-020 <->	フルトン型チロシンキナーゼ阻害薬（経口剤）	関節リウマチ	— P-I
TAK-079 <->	細胞溶解性モノクローナル抗体（注射剤）	全身性エリテマトーデス	— P-I

## ■ 最近のステージアップ品目 ※2016年度決算開示（2017年5月10日）以降の進捗情報

開発コード <一般名>	適応症／剤型追加	国／地域	進捗情報
TVP-1012 <rasagiline>	パーキンソン病	日本	申請（17/6）
MLN0002 <vedolizumab>	ステロイド難治性の移植片対宿主病	—	P-IIa
TAK-195	ポリオの予防	—	P-I/II

## ■ 開発中止品目 ※2016年度決算開示（2017年5月10日）以降の情報

開発コード <一般名>	適応症／剤型追加（開発段階）	中止および終了理由
MLN9708 <ixazomib>	固形がん（— P-I）	今後さらなる自社開発を行うだけの十分な効果が見られなかったため、中止を決定。

## 2. 他社へ導出した品目

導出先	内容/目的
Biological E. Limited	インド、中国および低・中所得国において、安価な混合ワクチンの開発を促進するため、既存の麻しんワクチンおよび無細胞百日せきワクチンの大量生産技術を当社からBiological E.社へ移管
Cerevance	武田ケンブリッジ（英国）から25名の神経科学研究チームのCerevance社への移籍とともに、十分に整備された研究施設および前臨床・臨床段階のポートフォリオをCerevance社に移管
Myovant Sciences	日本とアジアの一部の国を除く全世界におけるrelugolix（TAK-385）の独占的権利、および全世界におけるMVT-602（TAK-448）の独占的権利をMyovant社に供与
Outpost Medicine	OP-233（TAK-233）について、全世界における開発・販売の独占的権利をOutpost社に供与
Ovid Therapeutics	TAK-935について、希少小児てんかん領域での共同開発・販売
Scohia Pharma	TAK-272、TAK-792及びTAK-094を含めた8つの研究開発プロジェクトに関して、独占的に研究、開発、製造、販売等を行う権利を供与
Ultragenyx	前臨床段階の新薬候補1つについて、特定の疾患領域に関して独占的ライセンスを供与するとともに、当該新薬候補の別の疾患領域における共同開発・製品化の独占的オプション権を供与

## 3. 共同研究開発活動

### がん領域

提携先	国	内容/目的
Crescendo Biologics	英国	がん領域におけるHumabody®を用いた治療薬の創製、開発および販売
GammaDelta Therapeutics	英国	ヒト組織常在型のガンマ・デルタT細胞が有する独自の特性に基づくGammaDelta社の新規T細胞基盤技術を活用した、新たな免疫治療薬の研究開発
Gencia LLC	米国	血液疾患および炎症性疾患を対象とした、ミトコンドリア結合型糖質コルチコイド受容体作動薬（「MAGR作動薬」）の研究開発
ImmunoGen, Inc.	米国	ADC（抗体薬物複合体）技術
Maverick Therapeutics	米国	T細胞によるがん細胞認識および攻撃能力の有効性を向上させるために開発されたT細胞誘導療法の基盤技術開発
Mersana Therapeutics	米国	ADC（抗体薬物複合体）技術
Nektar Therapeutics	米国	Nektar社が保有する免疫治療候補薬であるNKTR-214（CD122-biased agonist）と、当社のがん領域における5つの開発品目との併用治療を検証する共同研究
Seattle Genetics	米国	ADC（抗体薬物複合体）技術
Tesaro	米国	新規がん治療薬niraparibに関して、日本における全てのがん、および韓国、台湾、ロシア、オーストラリアにおける前立腺がんを除く全てのがんに関する独占的開発・販売権を獲得

### 消化器系疾患領域

提携先	国	内容/目的
Arcturus	米国	非アルコール性脂肪肝炎などの消化器系疾患を対象とした、RNAをベースとする治療薬の共同開発
BioSurfaces, Inc.	米国	BioSurfaces社のナノマテリアル技術を活用した、消化器系疾患の患者さんを治療するための革新的な医療デバイスに関する共同研究
Cour Pharmaceutical Development Company	米国	Cour社が有するTolerizing Immune Modifying nanoParticles(TIMP)技術に基づくナノテクノロジー技術を利用し、セリアック病等の消化器疾患の治療薬となり得る免疫調整薬を創出
enGene	カナダ	enGene社の遺伝子導入基盤技術である「Gene Pill」を活用し、専門的な消化器系疾患領域に対する新規治療薬を創出
Enterome	フランス	潰瘍性大腸炎などの炎症性腸疾患や過敏性腸症候群などの腸管運動障害をはじめとした消化器系疾患において重要な役割を担うと考えられる腸内細菌を標的とした新たな治療薬を創出
Finch Therapeutics	米国	炎症性腸疾患を対象とした腸内細菌移植試験における良好な臨床結果との関連が示唆される複数の細菌株を培養した前臨床段階の生菌カクテル製剤であるFIN-524の全世界を対象とした共同開発
NuBiyota	カナダ	Microbial Ecosystem Therapeuticを活用した腸内細菌由来の治療薬の研究開発
PvP Therapeutics	米国	グルテンが持つ自己免疫反応を引き起こす成分を胃の中で分解するよう設計された酵素製剤であるKumaMaxの全世界を対象とした共同開発

### 中枢神経系疾患領域

提携先	国	内容/目的
Affilogic	フランス	Affilogic社が有するNanofitin®技術を活用し、中枢神経系疾患を対象とした治療薬に関する共同研究開発
Cerevance	米国、英国	神経・精神疾患に対する新薬の研究開発
Ovid Therapeutics	米国	CH24H阻害薬であるTAK-935（経口剤）について、希少小児てんかんでの共同開発
Ultragenyx	米国	希少遺伝子疾患
Zinfandel Pharmaceuticals	米国	アルツハイマー病のバイオマーカーであるTOMM40

## ワクチン

提携先	国	内容/目的
米国政府 The Biomedical Advanced Research and Development Authority (BARDA)	米国	米国や世界中の流行地域でのジカウィルス感染への取り組みとして、当社が有するジカ熱ワクチン (TAK-426) の開発をBARDAが助成
Bill & Melinda Gates Foundation	米国	発展途上国でのポリオ根絶を目指し、当社が有するセーピン株不活化ポリオワクチン (TAK-195) の開発をBill & Melinda Gates Foundationが助成
Zydus Cadila	インド	顧みられない新興感染症への取り組みとして、チクングニア熱ワクチン (TAK-507) を共同開発

## その他/複数の疾患領域

提携先	国	内容/目的
Arix Bioscience	英国	ベンチャー企業とバイオテック企業との連携によるバリュークリエーション
アステラス製薬、第一三共	日本	革新的医薬品の創出を効率化・加速化するための、健康成人におけるバイオマーカーの基礎データ
Biomotiv	米国	免疫・炎症および代謝性・循環器疾患領域において革新的な新薬候補物質の同定・開発の強化に向けた提携
Bridge Medicines	米国	Tri-I TDIで採択された研究プロジェクトに対して、資金面、運用面、管理面での支援を行い、有効性やターゲットの創薬上の検証であるブルー・オブ・コンセプト (POC) 試験から臨床試験への移行まで継ぎ目なく実施
京都大学iPS細胞研究所 (CiRA)	日本	心不全、糖尿病、神経疾患、がんなどにおけるiPS細胞技術の臨床応用
Dementia Discovery Fund (DDF)	グローバル	認知機能障害の革新的治療のための創薬・開発を支援するグローバルな投資ファンド
Harrington Discovery Institute at University Hospitals in Cleveland, Ohio	米国	当社の重点領域であるがん、消化器および中枢神経系領域において、希少疾患治療に繋がる革新的な研究提携
慶應義塾大学、新潟大学、京都大学	日本	中枢神経系疾患やがんなどを対象とした、疾患関連RNA結合タンパク質の探索と機能解析
M2Gen	米国	がん患者のゲノムデータ
MacroGenics	米国	MacroGenics社のDual-Affinity Re-Targeting (DART®) 技術を活用し、両社が共同で選定した2つの分子を標的とする新薬候補物質の研究開発
国立がん研究センター	日本	抗がん剤の創薬やがん生物学の研究に携わる研究者、医師などの交流を促進による、基礎研究から臨床試験までの治療オプションの探索
Presage Biosciences	米国	Presage社のCIVO™技術基盤を活用し、固形がんにおける新規の治療薬併用を特定する研究
Schrödinger	米国	Schrödinger社のin silico技術に基づく創薬力と当社の疾患領域に対する深い知見および構造生物学における専門性を融合した、複数の創薬標的に関する共同研究
Trianni, Inc.	米国	Trianni社の有する次世代の遺伝子導入マウスの基盤技術を用いて、当社が研究対象とする全ての疾患領域において、ヒト型モノクローナル抗体を作成
Tri-Institutional Therapeutics Discovery Institute (Tri-I TDI)	米国	産学連携を推進し、革新的な医薬品を創出

注：本リストは全ての共同研究開発活動を記載しているものではありません。

### ■ ホームページで開示している臨床試験情報

臨床試験情報は自社ホームページの英文サイト (<https://takedaclinicaltrials.com/>) で、日本における情報については和文サイト (<http://www.takeda.co.jp/research/ct/>) で公開しています。当社では、全世界の医療関係者および患者さんなど多くの方々に臨床試験情報を公開することにより、当社製品のより一層の適正使用に資するものと考えています。

## Appendix

### ◆ 医療用医薬品 米国主要品目売上高（現地通貨ベース）<sup>(注1)</sup> (百万米ドル)

	14年度	15年度	16年度	16年度	17年度	対前年同期	
				Q1	Q1		
エンティオ	179	524	913	201	278	77	38.2%
ベルケイド	1,017	1,079	1,000	247	268	21	8.5%
デクスラント	488	530	457	117	115	△2	△1.5%
トリンテリックス	124	203	294	58	101	43	74.8%
ユーロリック	297	347	380	85	101	15	17.7%
コルクリス	542	386	358	94	87	△8	△8.1%
ニンラーロ	-	34	267	54	81	28	51.3%
アミティーザ	291	308	310	79	77	△2	△2.7%
アイクルシング	-	-	22	-	40	40	-
プレバシド (ランソプラゾール)	254	222	179	57	33	△25	△42.8%
Alunbrig	-	-	-	-	2	2	-

(注1) 知的財産権収益および役務収益を除いた製品売上高を表示。



◆ 医療用医薬品 米国主要品目売上高（現地通貨ベース）<sup>（注1）</sup>（四半期）

（百万米ドル）

	16年度				17年度							
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	YOY	Q2	YOY	Q3	YOY	Q4	YOY
エンティビオ	201	224	241	247	278	38.2%						
ベルケイド	247	250	253	250	268	8.5%						
デクスラント	117	120	116	104	115	△1.5%						
トリンテリックス	58	75	81	80	101	74.8%						
ユーロリック	85	92	107	95	101	17.7%						
コルクリス	94	93	88	83	87	△8.1%						
ニンラーロ	54	65	75	73	81	51.3%						
アミティーザ	79	77	87	66	77	△2.7%						
アイクルシグ	-	-	-	22	40	-						
プレバシド （ランソプラゾール）	57	40	44	37	33	△42.8%						
Alunbrig	-	-	-	-	2	-						

（注1） 知的財産権収益および役務収益を除いた製品売上高を表示。

◆ 医療用医薬品 国内主要品目売上高

(億円)

	発売 年月	薬効区分	14年度	15年度	16年度	16年度	17年度	対前年同期	
						Q1	Q1		
アジルバ <sup>(注)</sup>	(12. 5)	高血圧症治療剤	454	590	669	177	187	10	5.6%
タケキャブ <sup>(注)</sup>	(15. 2)	酸関連疾患 治療剤	32	84	341	64	125	61	95.7%
リュープリン (リュープロレリン)	(92. 9)	前立腺がん・乳がん・ 子宮内膜症治療剤	576	538	486	131	124	△7	△5.3%
エンブレル	(05. 3)	抗リウマチ剤	412	408	404	110	103	△7	△6.0%
ネシーナ <sup>(注)</sup>	(10. 6)	糖尿病治療剤	384	369	329	93	80	△13	△13.8%
ロトリガ	(13. 1)	高脂血症治療剤	132	223	275	68	79	11	15.6%
ベクティビックス	(10. 6)	直腸・結腸がん 治療剤	183	184	188	49	50	0	1.0%
レミニール	(11. 3)	アルツハイマー型 認知症治療剤	139	160	174	46	47	0	0.3%
ロゼレム	(10. 7)	不眠症治療剤	66	74	81	21	23	2	8.0%
ベネット	(02. 5)	骨粗鬆症治療剤	104	97	83	23	20	△3	△12.5%
アドセトリス	(14. 4)	悪性リンパ腫 治療剤	28	31	33	9	10	2	19.1%

(注) 配合剤、パック製剤を含む。

◆ 医療用医薬品 国内主要品目売上高（四半期）

（億円）

発売年月	薬効区分	16年度				17年度							
		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	YOY	Q2	YOY	Q3	YOY	Q4	YOY
アジルバ <sup>(注)</sup>	(12. 5)	高血圧症治療剤	177	156	185	150	187	5.6%					
タケキャブ <sup>(注)</sup>	(15. 2)	酸関連疾患治療剤	64	75	108	95	125	95.7%					
リュープリン (リュープロレリン)	(92. 9)	前立腺がん・乳がん・子宮内膜症治療剤	131	117	136	102	124	△5.3%					
エンブレル	(05. 3)	抗リウマチ剤	110	100	109	86	103	△6.0%					
ネシーナ <sup>(注)</sup>	(10. 6)	糖尿病治療剤	93	77	92	66	80	△13.8%					
ロトリガ	(13. 1)	高脂血症治療剤	68	66	78	63	79	15.6%					
ベクティビックス	(10. 6)	直腸・結腸がん治療剤	49	46	51	42	50	1.0%					
レミニール	(11. 3)	アルツハイマー型認知症治療剤	46	41	48	38	47	0.3%					
ロゼレム	(10. 7)	不眠症治療剤	21	19	22	18	23	8.0%					
ベネット	(02. 5)	骨粗鬆症治療剤	23	20	23	17	20	△12.5%					
アドセトリス	(14. 4)	悪性リンパ腫治療剤	9	7	9	8	10	19.1%					

(注) 配合剤、パック製剤を含む。

◆ 一般用医薬品 国内主要品目売上高

(億円)

	14年度	15年度	16年度	16年度	17年度	対前年同期	
				Q1	Q1		
アリナミン錠剤類	207	252	241	61	76	15	23.8%
アリナミンドリンク類	149	149	161	51	40	△11	△21.9%
ビオフェルミン類	81	86	91	22	25	2	10.3%
ベンザ類	97	98	100	13	12	△0	△2.3%
ボラギノール類	41	45	45	11	11	△0	△1.4%
マイティア類	44	42	39	8	8	0	5.2%

(注) 武田コンシューマーヘルスケア株式会社の国内売上高

2017年4月1日より、武田コンシューマーヘルスケア株式会社がジャパンコンシューマーヘルスケアビジネスユニット（JCHBU）事業を承継し、新会社として事業を開始。

◆ 一般用医薬品 国内主要品目売上高（四半期）

（億円）

	16年度				17年度							
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	YOY	Q2	YOY	Q3	YOY	Q4	YOY
アリナミン錠剤類	61	62	68	49	76	23.8%						
アリナミンドリンク類	51	40	42	28	40	△21.9%						
ビオフェルミン類	22	23	26	20	25	10.3%						
ベンザ類	13	42	32	14	12	△2.3%						
ボラギノール類	11	11	13	10	11	△1.4%						
マイティア類	8	9	9	13	8	5.2%						

（注）武田コンシューマーヘルスケア株式会社の国内売上高

2017年4月1日より、武田コンシューマーヘルスケア株式会社がジャパンコンシューマーヘルスケアビジネスユニット（JCHBU）事業を承継し、新会社として事業を開始。



武田薬品工業株式会社